

みんなの議会 お知らせ版

一般質問：令和5年9月13日(水)13:00～

5年3定号

今回も前定例会に引き続き、YouTubeにより試験的にライブ配信を実施します。来場することが困難な方は是非「北海道沼田町議会」で検索してご覧下さい。

順番	質問者	質問項目	答弁者
1	畑地議員	水害の教訓を活かすには	町長 農委会長
2	伊藤議員	持続可能な有害鳥獣駆除対策を	町長
3	上野議員	沼田町の商店街の今後について	町長
4	久保議員	シン・町民体育館を町の拠点にしよう	町長 教育長
5	長野議員	J R 留萌本線廃線後の施設及び土地の利活用は	町長
6	篠原議員	本人同意のないまま自衛隊への個人情報提供はやめるべき	町長
7	篠原議員	異常な物価高騰から町民生活を守るためには	町長
8	大沼議員	エネルギー高騰対策	町長 農委会長

令和5年第3回定例会は、9月13日～14日までの予定です。

9月13日 10:00～ 一般行政報告(町長)・教育行政報告(教育長)
13:00～ 一般質問(8件)

- 中途からの入場、中途退場もできますので、お気軽に傍聴下さい。
- 議場は役場3階です。ふれあいからエレベーターをご利用下さい。
- ふれあい1階ロビーでも、議会のテレビ中継がご覧いただけます。
- ライブ配信は途中で映像が途切れる場合があります。その際は時間をおいてから再度「北海道沼田町議会」で検索してご覧下さい。

お問合せ先：沼田町議会事務局

【町長・農業委員会会長】

通告順	1	質問 議員	畑地議員
質問 項目	水害の教訓を活かすには		
質問 内容	<p>8月6日は雨竜川が氾濫し、避難及び多くの農地が浸水被害にありました。5年前の2018年7月3日にも同様の氾濫があり、多度志観測所の水位計ではピーク時58.54mを記録しており、今回のケースにおいてピーク時は14cm低い58.40mであった。降雨の特徴としては朱鞠内湖周辺にトータル241mmもの雨量があったが、沼田町周辺ではトータル100mmに達しておらず、上流との危機意識に差が出ていました。</p> <p>休日の早朝からの災害対策で、関係者の対応には感謝していますが、過去の災害から改善できることは無いのか。</p> <p>町長：災害対策本部の立ち上げと避難等のタイミングについて ①前日までに準備出来ること、事前に打合せ等があったのか。 ②事前放流に関する関係機関との連絡調整は十分だったのか。</p> <p>農業委員会会長 水田利活用の制度変更で水田の畑地化を促進する動きがあるが、農地が持つ保水機能低下や畑作物での水害による生産性低下が懸念されます。沼田町における影響をどの様に把握しているか。</p>		

道北大雨 3日で1カ月分

羽幌などJRきょうう47本運休

道内は5日、温かく湿った空気が流れ込んだ影響で、道北を中心に激しい雨が降った。降り始めの3日から5日午後10時までの72時間降水量は、留萌管内羽幌町で185ミリ、同管内初山別村で154ミリ、上川管内下川町で148・5ミリ、同管内美深町で146ミリ、留萌管内羽幌町焼尻で140・5ミリを観測し、8月の平年1カ月分の総降水量を超えた。土別市は避難指示を発令し、JRの運休も相次いだ。6日にかけても日本海側を中心に断続的に雷を伴った激しい雨が降る見通し。札幌管区気象台は、低い土地の浸水や土砂災害、河川の増水に注意を呼び掛けている。

降水量は、留萌管内羽幌町で185ミリ、同管内初山別村で154ミリ、上川管内下川町で148・5ミリ、同管内美深町で146ミリ、留萌管内羽幌町焼尻で140・5ミリを観測し、8月の平年1カ月分の総降水量を超えた。午後10時までの24時間降水量は上川管内幌加内町朱鞠内で108・5ミリ、名寄市西風連で101・1ミリなど。旭川市は32ミリ、札幌市中央区は18ミリだった。土別市では、市内の温根別川の水位が「氾濫危険水位」に達したため、温根別北地区の17世帯39人に避難

指示を出し、午後7時までに避難所に6世帯9人が避難した。JRの宗谷線と富良野線で特急6本を含む列車30本が運休。道警交通管制センターによると、5日午後10時現在、国道1路線1区間、道道11路線14区間が通行止めとなっている。6日にかけて予想される1時間降水量は多いところで日本海側、石狩、空知管内で40ミリ。6日午後6時までの24時間降水量は、日本海側北部で最大120ミリ、日本海側南部、石狩、空知管内で同100ミリと予想される。



激しい雨が降る中、信号待ちする人たち。5日午後0時35分、旭川市（西野正史撮影）

JR北海道は、6日の宗谷線と富良野線で特急6本を含む列車47本の運休を決めた。一方、道内は前日までの暑さがいくぶん和らぎ、30度以上の「真夏日」は全道174観測地点のうち、33・5度を記録した渡島管内木古内町など13カ所にとどまった。札幌市中央区は29・4度と、5日ぶりに真夏日とならなかった。

史上最高、各地で猛暑日 日本列島は5日、西日本から北日本の広い範囲で高気圧に覆われ厳しい暑さとなり、福島県伊達市で午後2時ごろに最高気温40・0度を観測した。今夏、40度に到達したのは全国で初めて。最高気温が35度以上の猛暑日は全国914の観測点のうち274地点に上った。福島県広野町では畑作業中の80代女性が死亡。熱中症とみられる。5日は40度に迫る場所も多く、福井県坂井市で39・5度、兵庫県豊岡市で39・4度、福島市で39・1度、京都府舞鶴市で39・0度を観測。伊達市を含めて、それぞれの地点の観測史上1位となった。

沖繩や奄美に きょう再接近

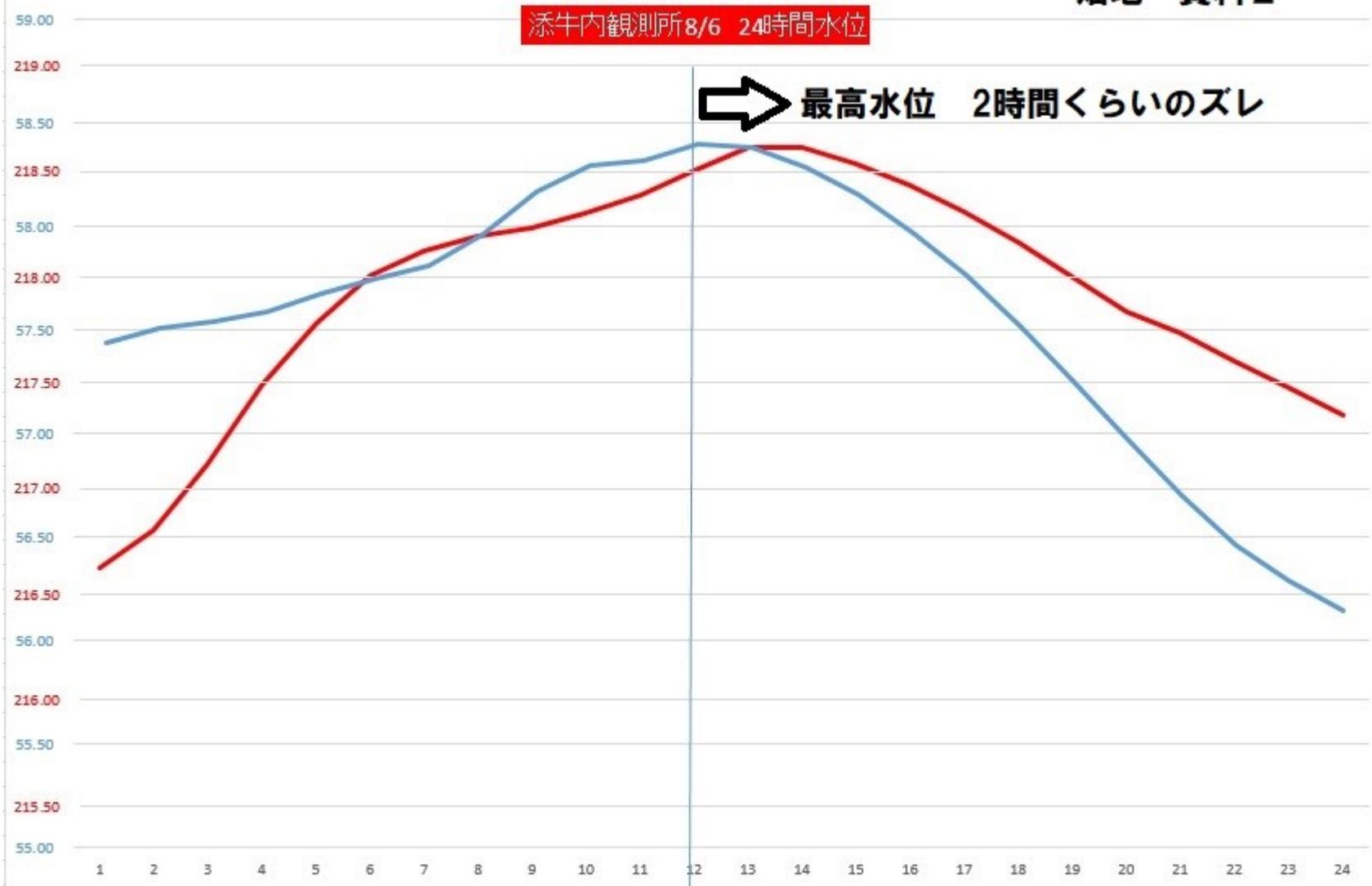
台風6号

台風6号は5日、沖繩本島や鹿児島県の奄美地方を暴風域に巻き込みながら、徳之島の西の海上をゆっくりと東に進んだ。6日にかけて沖繩や奄美に再び接近する。その後は日本の南の海上で勢力を強めて北上

多度志観測所8/6 24時間水位

畑地 資料2

添牛内観測所8/6 24時間水位



畑地 資料3

項目	水系名	河川名	観測所記号
水位	石狩川	雨竜川	3.01E+14
順位	洪水名称	最高水位(m)	生起日
1	昭和63年 年最高水位	59.26	1988/8/26
2	平成12年 豪雨	58.69	2000/9/2
3	平成26年 台風12号・11号及び豪雨	58.68	2014/8/5
	平成26年 地すべり	58.68	2014/8/5
4	昭和56年 年最高水位	58.64	1981/8/5
5	平成30年 梅雨前線豪雨及び台風7号	58.54	2018/7/3
6			
7	平成22年 豪雨	58.38	2010/7/30
8	令和元年 豪雨及び台風9号	58.30	2019/8/9
9	平成11年 豪雨	58.08	1999/7/29
10	平成13年 豪雨及び台風15号	57.70	2001/9/11
11	平成28年 台風11号	57.66	2016/8/21
	平成28年 台風9号及び豪雨	57.66	2016/8/21
12	昭和50年 年最高水位	57.63	1975/8/24
13	平成18年 融雪	57.51	2006/5/11
14	令和2年 豪雨	57.49	2020/11/20
15	平成23年 台風12号及び豪雨	57.40	2011/9/2
16	昭和62年 年最高水位	57.25	1987/5/1
17	平成4年 年最高水位	57.19	1992/9/26
18	平成3年 年最高水位	57.10	1991/9/7
19	昭和53年 年最高水位	57.02	1978/8/11

多度志観測所

氾濫開始水位		
氾濫危険水位	57.70	218.12
避難判断水位	57.50	217.85
氾濫注意水位	57.00	217.48

多度志(共成) ←←←←← 幌加内添牛内
約70km 2時間程度水位ピークがずれる

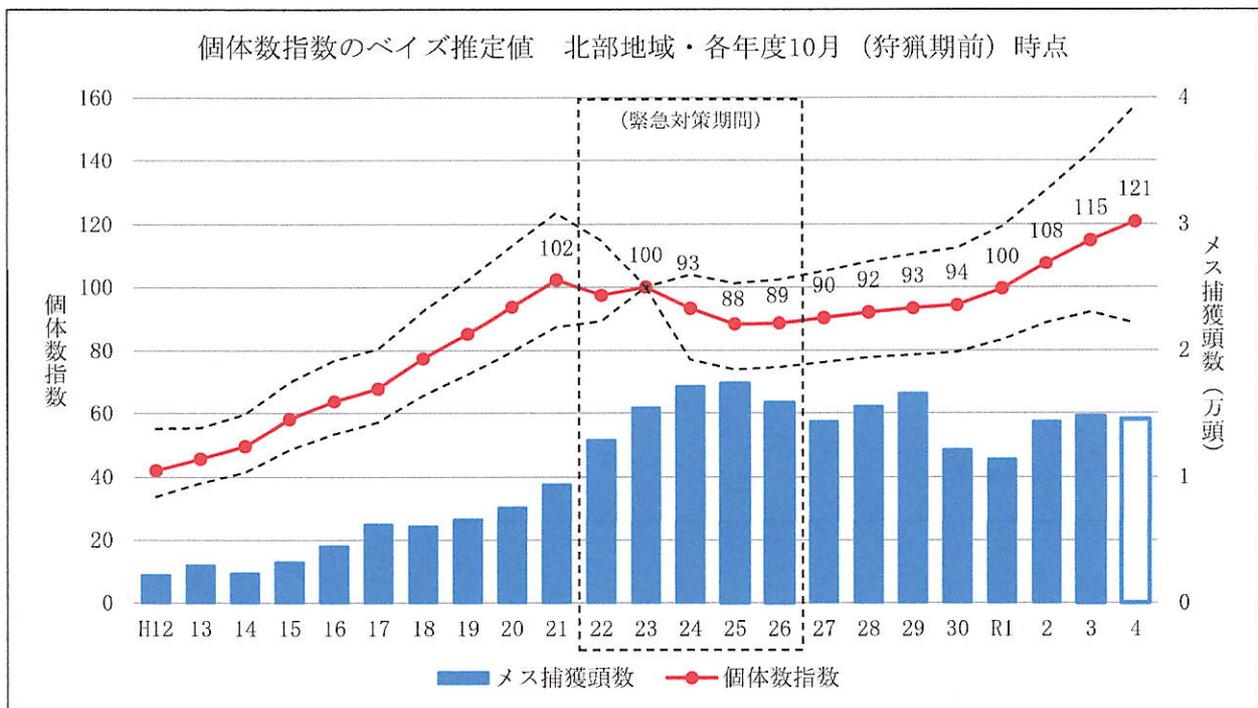
【町長】

<p>通告順</p>	<p>2</p>	<p>質問 議員</p>	<p>伊藤議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>持続可能な有害鳥獣駆除対策を</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>現在沼田町では、沼田町有害鳥獣対策委員会が中心となり、農業者自らが農地を守ることを基本として、捕獲駆除の推進を行っています。</p> <p>関係者の努力の中、農業被害の拡大防止に向け成果を上げられていますが、エゾシカの生存数が近年増えているというデータもあるなか、最近ではクマの捕獲数も増えています。</p> <p>全国的に猟友会員の高齢化に伴うハンターの減少がその要因のひとつでもあると問題視されていますが、本町も同様のものと考えます。</p> <p>自然界とうまく共生しながら一方で農業被害や車との衝突事故や人的被害を出さないよう対策をすることが必要です。</p> <p>そのためには、将来に向けて安定的に担い手を育成・確保し、鳥獣捕獲等事業を適正かつ効率的に行うことが求められていると考えますので、以下の質問をいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 有害鳥獣対策支援員の協力隊員が、3年間で得た技術と経験、地域住民との信頼関係を継続して発揮してもらうことが重要と考えます。担い手の育成のためにも卒隊後も活躍できる場としての組織整備が不足していないか。 2. 外部法人の設立もしくは委託により、町職員の負担軽減、近隣町村も含めた広域的な活動と効率的な運営により体制の強化に繋がると考えることは出来ないか。将来的には、環境省が推進する認定鳥獣捕獲等事業者制度（法人格が必要）を活用し、信頼性をより高め、人材を確保・育成できる新たな対策の展開が必要ではないか。 3. 法人を運営するにあたり採算性が重要課題ではありますが、農業被害額は毎年1千万円前後で推移していることや交通事故などによる損害、観光などへの影響も懸念されることから、事業の委託や農業予算の見直しなどにより、農業や町内外の方々の安全、安心へ向けた支援が必要ではないか。 		

(2) 北部地域 (空知、上川、留萌、宗谷管内)

121 (95%区間: 89~157) 【令和4年(2022年)10月(狩猟期前)時点の指数】

- ・北部地域の個体数指数は、全域で平成23年度(2011年度)頃まで増加傾向が続いた。その後、平成24年度(2012年度)以降は減少に転じたが、平成26年度(2014年度)頃から再び増加に転じた。
- ・平成12年(2000年)から令和3年(2021年)までの観察データと、新たな仮定を動態モデルに導入した解析により推定した令和3年(2021年)10月(狩猟期前)の補正個体数の中央値を17.7万頭と固定し、1年あたりの増加率を21%と仮定し、令和4年(2022年)10月までの捕獲数を用いた結果、令和4年度(2022年度)の補正個体数は13~27万頭と推定された。
- ・令和4年度(2022年度)のメスジカ捕獲頭数は、狩猟によるものが約0.4万頭、許可捕獲によるものが約1.1万頭を記録し、捕獲推進プラン(2.1万頭)を下回った。
- ・令和5年度(2023年度)のメスジカが令和4年度(2022年度)の捕獲実績(速報)並に捕獲されたと仮定した場合、50%以上の達成確率で増加に歯止めをかけるためには、令和6年度以降において、未観察地域も含めて年間約2.2~3.4万頭のメスジカ捕獲が必要であり、許可捕獲によるメスジカ捕獲頭数を約1.9~3.1万頭確保する必要がある。



※ R1の捕獲頭数は、速報値。

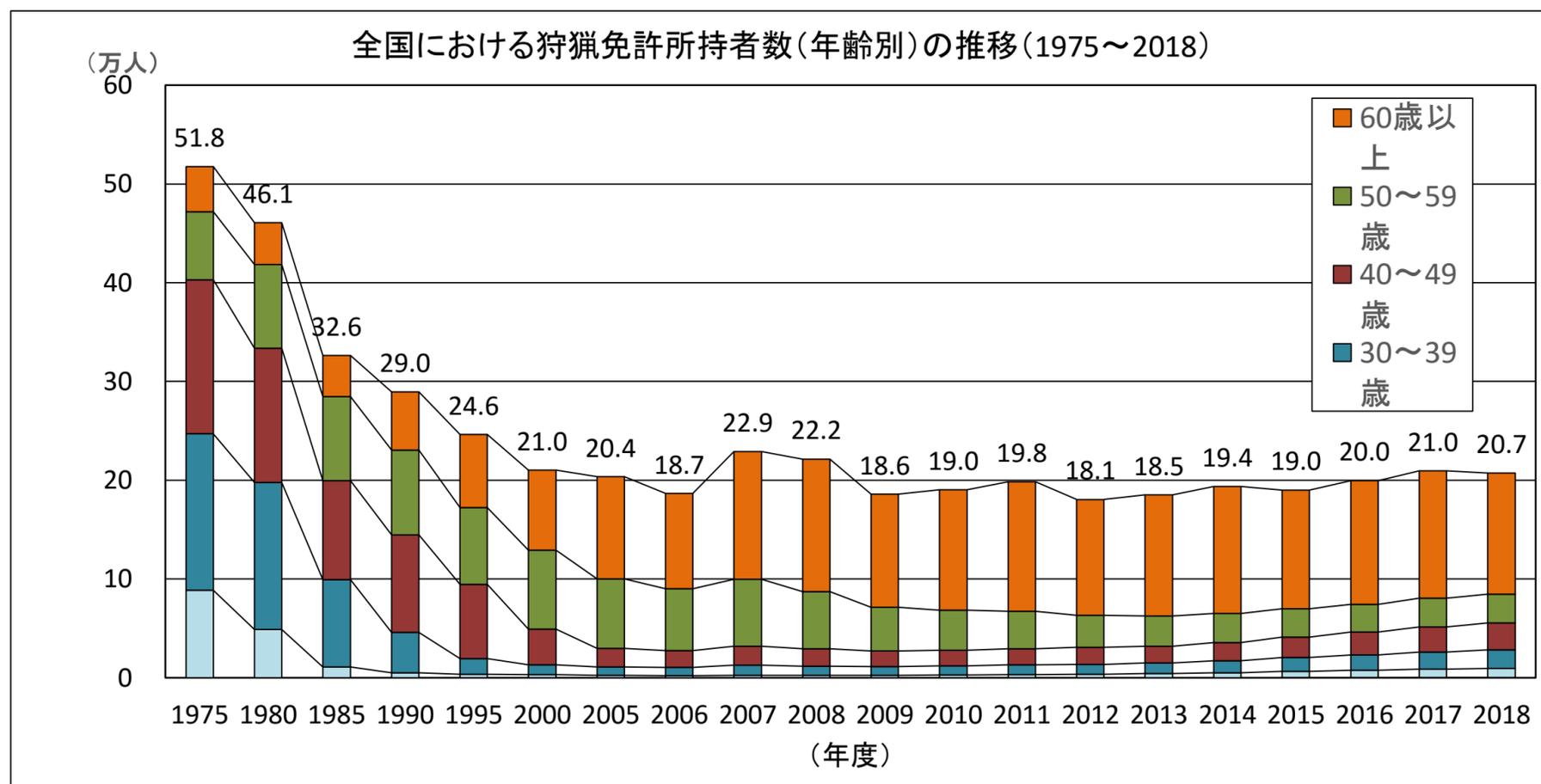
農林水産省 MP 50

年齢別狩猟免許所持者数

(単位：人 十の位で四捨五入)

年齢	1975 (S50)	1980 (S55)	1985 (S60)	1990 (H2)	1995 (H7)	2000 (H12)	2005 (H17)	2006 (H18)	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
18～19歳																	100	100	200	200
20～29歳	88,600	48,800	10,900	5,000	3,600	3,100	2,300	2,100	2,600	2,300	2,300	2,700	3,100	3,600	4,200	5,100	6,500	7,500	8,400	9,200
30～39歳	158,400	149,000	88,600	40,800	16,000	10,100	8,700	8,400	10,100	9,400	9,000	9,300	9,900	10,100	10,800	12,200	14,000	15,600	17,500	18,800
40～49歳	156,000	135,800	100,100	98,900	75,100	36,200	18,700	16,900	19,400	17,600	15,800	15,800	16,400	17,200	17,100	18,500	20,700	23,100	25,300	27,200
50～59歳	69,000	84,900	85,000	85,800	77,500	79,800	70,500	62,600	67,600	57,900	44,400	40,800	38,000	32,300	30,500	29,300	28,500	28,100	29,000	29,100
60歳以上	45,700	42,300	41,700	59,100	74,000	81,000	103,500	96,600	129,200	134,300	114,300	121,700	131,000	117,400	122,800	128,600	120,300	125,300	129,200	122,800
合計	517,800	460,800	326,300	289,500	246,100	210,200	203,600	186,600	228,900	221,500	185,900	190,200	198,400	180,700	185,300	193,800	190,100	199,700	209,600	207,300

※四捨五入のため、合計の数字と内訳の計が一致しない場合がある。
 ※近年（H17年度以降）は毎年集計。それ以前は5年ごとの集計。
 ※2007年（H19年）に「網・わな猟免許」を「網猟免許」と「わな猟免許」に区分。
 ※2015年（H27年）に網免許及びわな猟免許の取得年齢を20歳以上から18歳以上に引き下げ。

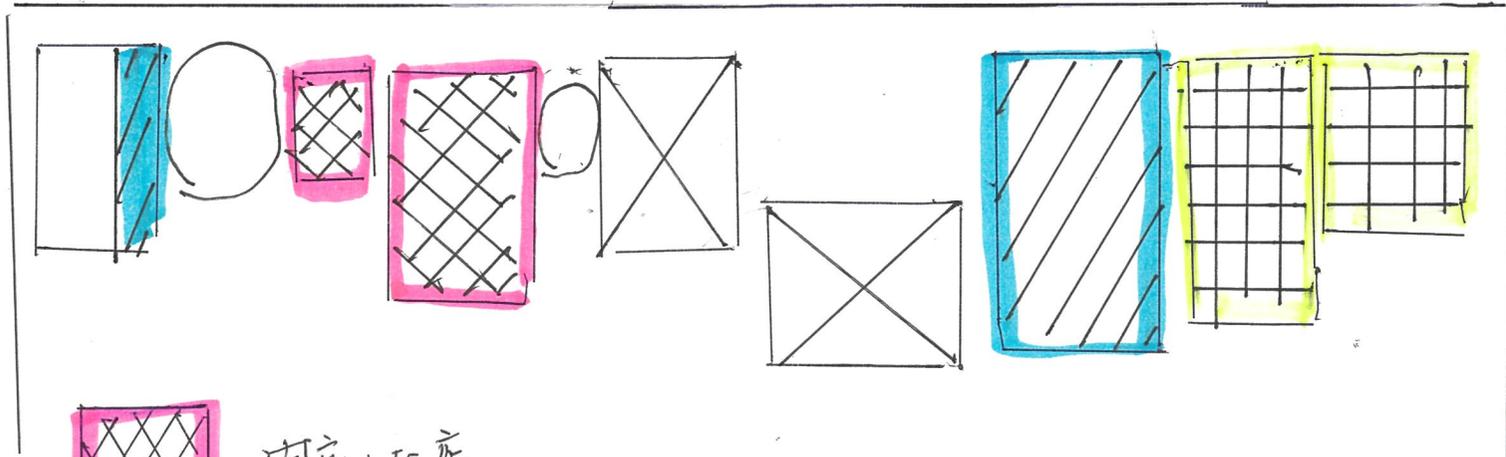
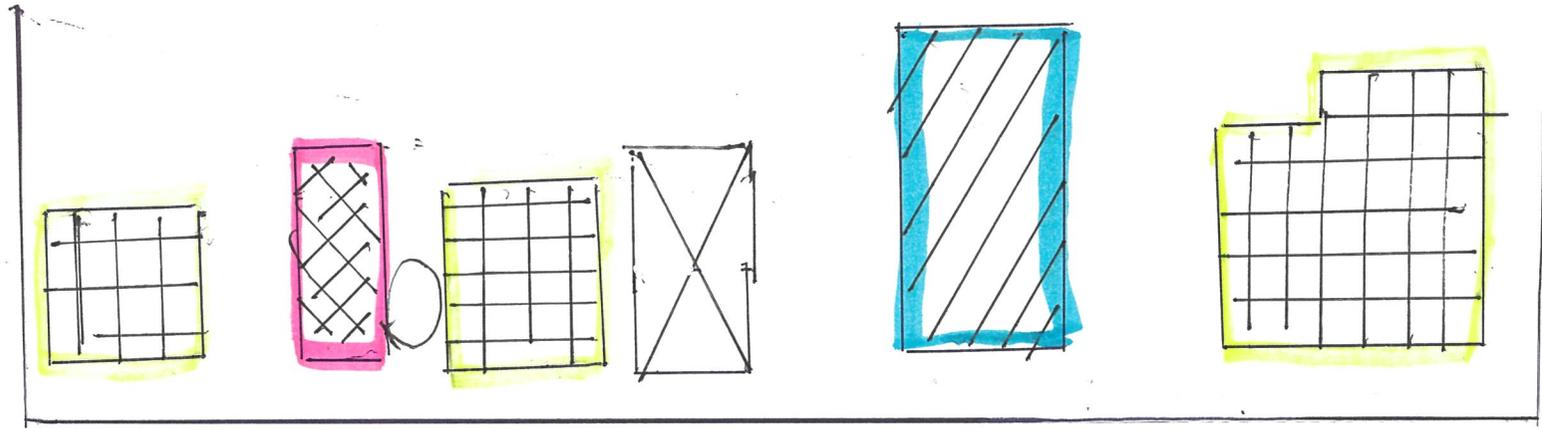


【町長】

通告順	3	質問 議員	上野議員
質問 項目	沼田町の商店街の今後について		
質問 内容	<p>9月2日、沼田町で最後まで残っていた呉服店が閉店しました。 これで、本通りに3店舗あった呉服店が無くなってしまい、高齢者の中には沼田では洋服類が買えなくなって、どうしたら良いのかと不安の声が聞かれます。</p> <p>今後閉店を決める商店が増えるのではと不安です。 沼田町における商店街を今後どの様に対策を進めて行くのか、町長の政策をお聞きしたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 商店街の現状について、町長はどのように考えているか。 2. 令和元年度から令和4年度までの4年間の商業振興に係る予算総額とその執行率は？（商工会運営費補助金は除く） 3. 空き店舗や空き地の活用策について <p>新たな商店街振興策について</p>		

資料

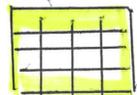
本通3丁目商店街図面



閉店した店



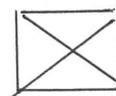
出店した店



現在の商店



空地



一般住宅

【町長・教育長】

<p>通告順</p>	<p>4</p>	<p>質問 議員</p>	<p>久保議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>シン・町民体育館を町の拠点にしよう</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>リアル『THE FIRST SLAM DUNK』のお二人とシン・町民体育館の議論ができる幸福に感謝いたします。以下のすべての質問をお二人に問います。</p> <p>資料①を見てください。私が2017年12月に総務民教常任委員長としてまとめた意見書『施設のトータルマネジメント』にも基づき教育委員会がシン・体育館の検討に着手され、さらに私は一般質問でシン・体育館のあり方を2019年3月と2021年9月に町長と教育長と議論させていただきました。</p> <p>問① 過去の回答で体育館は『公共施設等管理総合計画』を根拠にする と説明をいただきましたが、この計画はどのようにアップデート し、現在は完成したのか？また、どのように町民と共有している のか？</p> <p>問② いよいよ沼田町第6次総合計画も今年度から後期の仕上げの時期 に入りました。そして前回の議論当時よりも「出生数の激減」「健 康な高齢者の激増」「商店街の空洞」がより明確になりました。これ らを踏まえて、シン・町民体育館の議論の整理と、実施の考え は？</p> <p>資料②を見てください。財源が限られている現在、やるべきシン・町民 体育館の複合化は中学校とではなく、コンビニ、商店の移設、クラフト・ ビール工場、ふるさと資料館、高齢者住宅、老人ホームなどとであり、す でにある町内のインフラとです。隣接する道営住宅の魅力を増し、「ある くらす」町内の空白を埋めるためにも新しい投資は閉鎖することなく、広 く開放すべきです。</p> <p>問③ 交流拠点や社会教育がより重要になる沼田町にとってシン・町民 体育館にどのような効果を与え、そのための立地をどう考える か？</p> <p>資料③を見てください。町長は2021年には「体育館の準備会は今す ぐ必要ではない」と考えていましたが、沼田町第6次総合計画の後期アン ティシペーションのためにも今こそ多くの方を巻き込んだ準備会が必要 です。</p> <p>問④ 高穂スキー場はコンセプトの明文化を怠ったために、交流人口や 夏の活用への初動が鈍ったようです。この反省をどう生かす か？</p> <p>問⑤ シン・体育館の準備会は、どのような構成で、いつ立ち上げるか？</p>		

久保と町長 & 教育長の過去の議論

2019年

2021年



久保の質問

金平町長の回答

吉田教育長の回答

横山町長の回答

吉田教育長の回答

体育館を**安心センター延長**に作り相乗効果を図れば？

ニーズが**競技から軽スポーツ**に変わり総合的に検討。

中学校の**体育館**も老朽化が進んでいるので、**共有**化も。

2023年度以降に中学校の体育館を改築か新築し、一カ所で町民と共同利用する可能性も含めて検討してゆく。

議論はどこまで進んでいるのか？

『公共施設等管理総合計画』で分析。

総務民教常任委員会の報告で検討。

体育館の**準備会**は今すぐ必要ではない。

学校と町民の併用例を調査したい。

解体と新築の**財源**をどう確保する？

2019～26年の第6次総合計画で示す。

具体的な内容にまで至っていない。

2023年度以降に財源を設計する。

『公共施設等管理総合計画』に沿う。

この間、沼田町の構成がより明確になった。

- ・ 出生数の激減。＝ひと学年**ヒトケタ**の生徒数の時代がやってくる？
- ・ **健康な高齢者**の激増。＝80歳以上でも自動車に乗りスポーツを楽しむ時代。
- ・ 商店街の空洞。＝集客力のある中核施設からシャワー効果のある**交流拠点**が必要。

そして今は

ならば、シン・町民体育館を町の拠点にしよう♪



2023年

新「町民体育館」で中心地の活性化！

資料②



やるべき複合化は中学校とではなく、



複合化♪例；コンビニ、商店の移設、クラフト・ビール工場、ふるさと資料館、高齢者住宅、老人ホーム

国道沿いで、道の駅にするか？

それとも・・・

安心センターと、一体型にするか？

公営住宅ニーズが、復活します♪

道営住宅は空き家が多い。

外科医が近くにいる安心♪

カフェが近くある集える空間♪

ジムがあるスポーツマン・フレンドリー♪

スポーツ後の料飲店が、にぎわいます♪

ランド・マーク「再会の塔」♪

パーク・ゴルフ場まで歩いて数分♪

沼田町社会福祉協議会

沼田町暮らしの安心センター





新「町民体育館」準備会を作ろう！

資料③

体育館による町づくり♪

有機的に深化

個人では持続可能が厳しいのなら・・・

地域力

教育

福祉

観光

町民体育館の位置を工夫すれば、活用の可能性が広がる♪

室内スポーツの町在住のアスリート♪

バスケットボール

バレーボール

バドミントン

卓球

N-link.、北海道オール・オリンピックス、廣瀬七海さんも♪

情報の共有！

「体育スタッフ」に商品価値があります♪

- ・町民にスポーツの魅力を楽しく伝える能力を持つスタッフ。
- ・それぞれが得意のスポーツや指導方法を、顔入りでアピール。
- ・体育館は、体育スタッフと会える場所なのです。

スポーツは、教育、福祉、観光など町づくりの中心です！

【町長】

<p>通告順</p>	<p>5</p>	<p>質問 議員</p>	<p>長野議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>J R 留萌本線廃線後の施設及び土地の利活用は</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>J R 留萌本線は、「留萌－石狩沼田間」が本年3月に廃止され、2026年3月末には「石狩沼田－深川間」の廃止が決まっている。廃線後、「鉄道用地」や「駅舎・鉄路」の鉄道資産はJ R 北海道から町が譲渡を受けることが出来る。</p> <p>先日、譲渡を受けた場合の活用案について町民への公募があった。今後の参考にするとのことだが、それで町民の声を聴いたというなら不十分ではないか。</p> <p>町民との対話については、案を提示して了承を得るプロセスではなく、地域住民が行政と一体になってまちづくりを考えていく場とすることが重要だ。</p> <p>1、 廃線後の駅エリアを考えると、町だけですべて問題を解決できる訳ではなく、町としての危機感を町民と共有しながら、施策の企画立案の段階から町民を参画させることにより、当事者意識を持ってもらうことが重要ではないか。そのためには、どこまで施策として実現できるかどうかは別として、ワークショップのような形で町民（高校生、沼田学園生徒会・児童会は必須）と率直に議論する場を設けるべきでないか。町長の考えを問う。</p> <p>2、 その際、他の市町村での事例も参考にしながら、単なる鉄道資産の展示にとどまらず、例えば、資料1 観光鉄道列車走行可能コース、資料2 車両を利用した体験運転・乗車体験による観光利用、宿泊、資料3 「JR 北海道廃線跡地活用オープンプログラム」等の幅広い選択肢も視野に入れてはどうか。</p>		

観光鉄道列車コース（例）



廃線後の活用画像北海道から（例）

資料 2



運転体験ができるディーゼル列車＝「ふるさと銀河線りくべつ鉄道」
【陸別町商工会HPより】



無料で列車に泊まれる「道の駅おこっぺ」のルゴサエクスプレス
【おこっぺ観光協会HPより】



廃線になった駅舎に泊まれる、ライダーハウス三笠市旧萱野駅【ライダーハウス旧萱野駅公式HP】

JR北海道 廃線跡地活用 オープンイノベーションプログラム

締切 2022.11.30



北海道の新たな魅力の創出
道内廃線跡地を活用した

J R北海道では、2021 年 3 月に鉄道事業を廃止した日高線（鷓川～様似間）、2019 年 3 月に鉄道事業を廃止した石勝線（新夕張～夕張間）の廃線跡地の活用について、社外のアイデア・技術を取り入れるため、以下の通りオープンイノベーションプログラムを実施することとします。本プログラムを通じて先進技術を有する事業者と出会い協業することで、この2つの廃線跡地を有効活用し、北海道の新たな魅力を創出することを目指します。

【JR北海道 廃線跡地活用オープンイノベーションプログラム】

【北海道旅客鉄道株式会社（JR北海道）オフィシャルウェブサイトより】

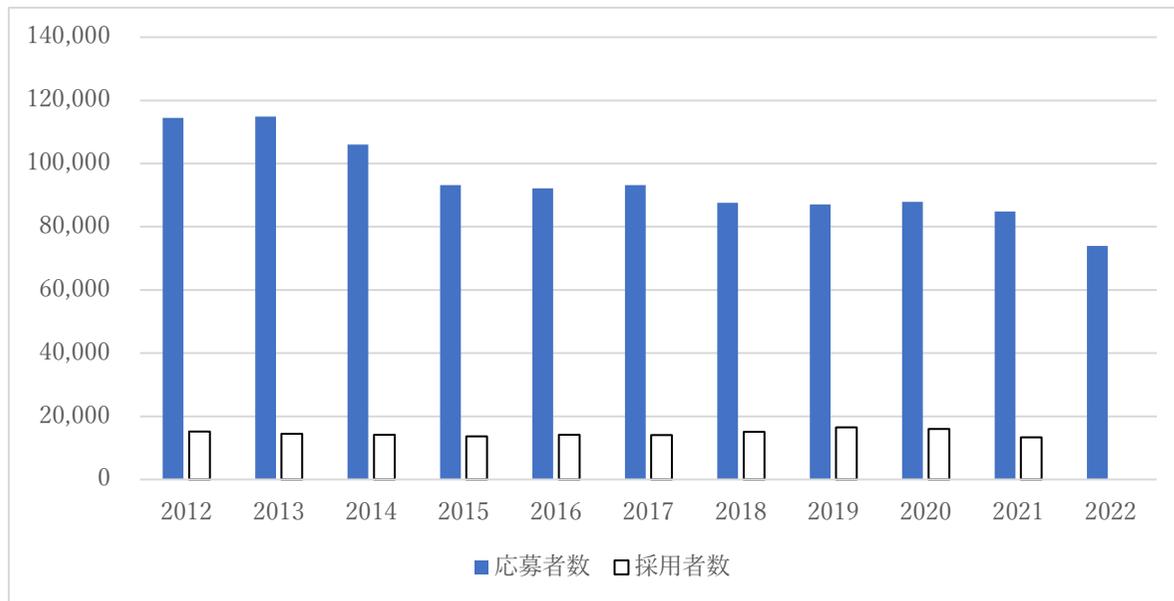
【町長】

<p>通告順</p>	<p>6</p>	<p>質問 議員</p>	<p>篠原議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>本人同意のないまま自衛隊への個人情報提供はやめるべき</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>自衛官等の募集事務に関しては、これまでも市町村が広報活動を行ってきたが、応募者数減少の中、募集対象年齢となる住民の個人情報を、自衛隊の求めに応じて市町村が提供する動きが広がっている。</p> <p>今年6月の北海道新聞の報道によると、空知管内24市町のうち17市町が名簿提供、残り7市町が情報の閲覧をさせている。沼田町は2019年（令和元年）から名簿を提供しているとなっていたが、どのような内容をどのような方法で提供したのか聞きたい。</p> <p>本人の同意がないまま個人情報を外部に提供することは、本来個人情報保護法違反にあたるが、今年4月の改定で「法令に基づく場合」本人同意は必要ないとされてしまった。しかし、住民基本台帳法では、情報の閲覧を認めているだけで、電子媒体や紙での提供は想定していない。そもそも、情報提供の効果が疑問視される調査結果もある。自衛隊が米軍とともに活動出来るとした安保法制がある中で、自治体が情報提供に協力することについてはいかなるものかと考える。</p> <p>この動きに対して各地で批判の声が広がっている。沼田町では新聞報道以外は情報があまりなく、個人情報提供の実態を知る町民も少ないのではないかと想像できる。一方、札幌市をはじめ道内でもいくつかの自治体はホームページで自衛隊への情報提供を告知しており、提供を望まない住民への除外申請などの対応も用意されている。</p> <p>沼田町が現在のような状態のまま自衛隊への情報提供を行うことは、町民への背信行為ではないかと考える。少なくとも本人の同意を得ずに情報提供を行うことは中止すべきと考えるがどうか。</p>		

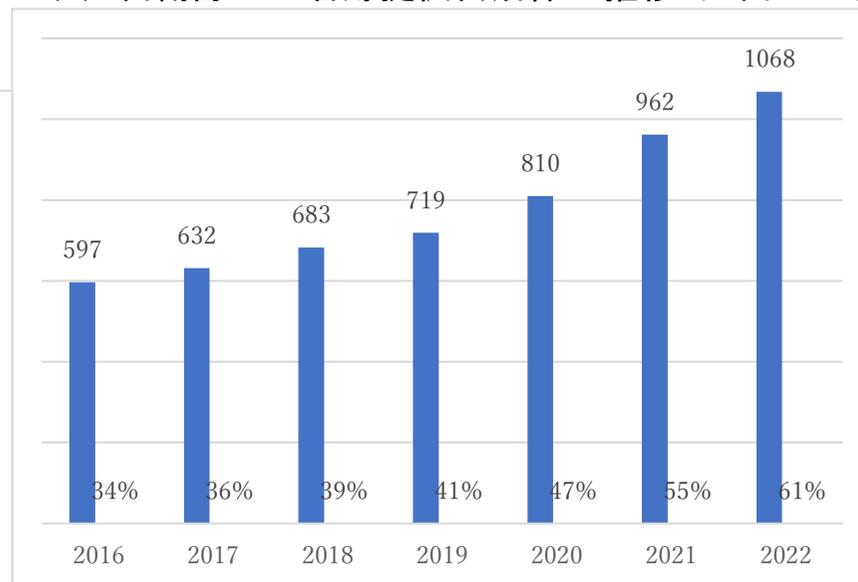
資料 1

(1) 自衛官等の応募者数の推移

自治体)



(2) 自衛隊への名簿提供自治体の推移 (全国 1741 自治体)



(「平和新聞」2022年6月5日付、2023年3月15日付より)

* 応募者数は延べ人数 * 2022年度は2023年1月現在 (防衛省資料を基に作成)

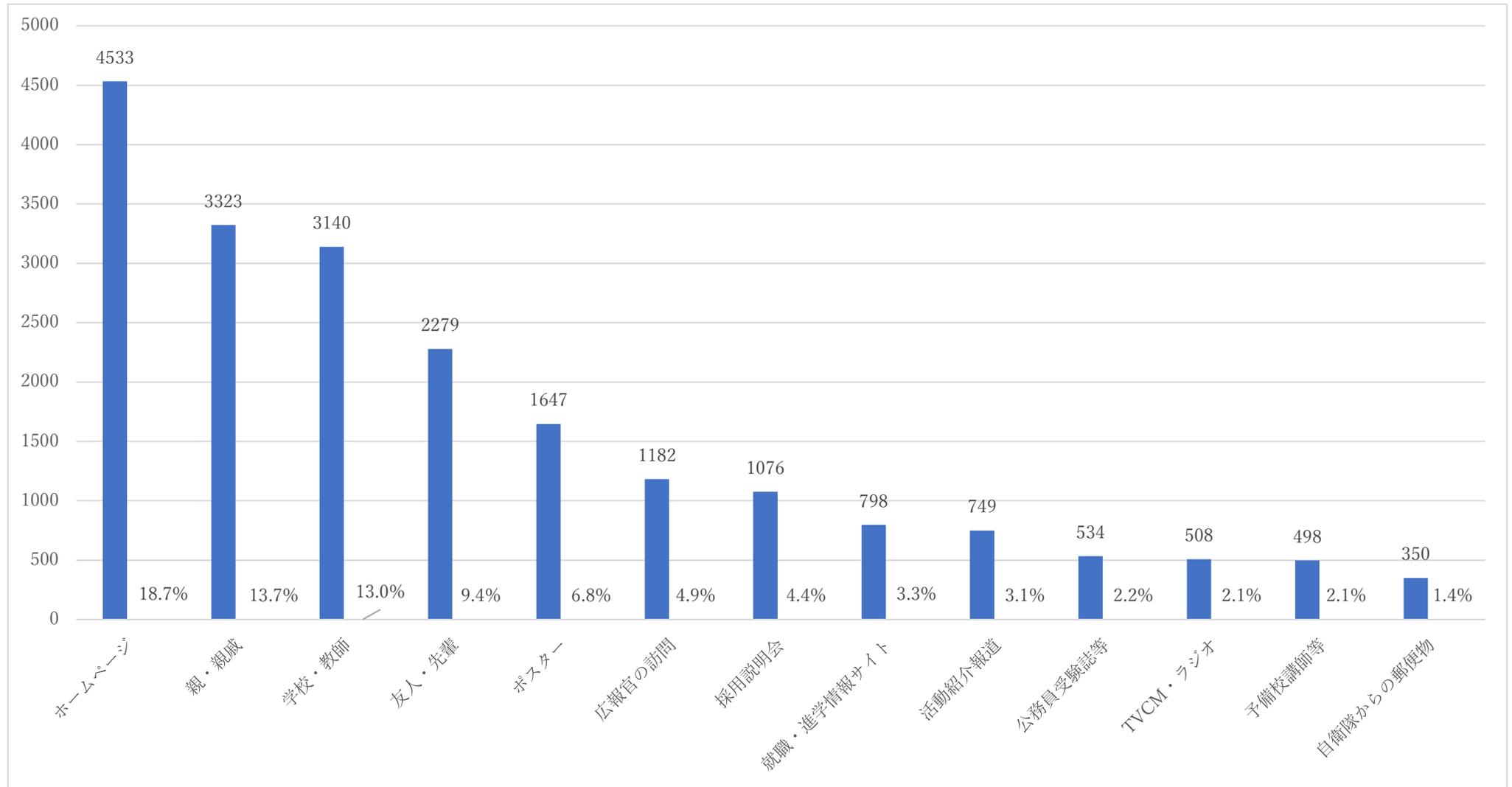
(3) 空知管内24市町の自衛隊への住民名簿提供の有無

名簿を提供 (提供開始年度)	(2017)岩見沢市 (18)秩父別町 (19)沼田町 (20)滝川市 (21)赤平市、砂川市、歌志内市、奈井江町、上砂川町、浦臼町、新十津川町 (22)美唄市、芦別市、三笠市、妹背牛町、北竜町 (23)深川市
名簿を作成し閲覧	夕張市
住民基本台帳閲覧	南幌町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町、雨竜町

(2023年6月7日付 北海道新聞デジタル版より)

資料 2

自衛官募集を知った理由 (一般曹候補生：全回答数 24,192 人)



* 「自衛官募集があることを初めて知った募集広告等は何ですか」への回答

(陸上幕僚監内部資料「募集広報媒体認知度調査報告書」を基に「平和新聞」が作成した資料より)

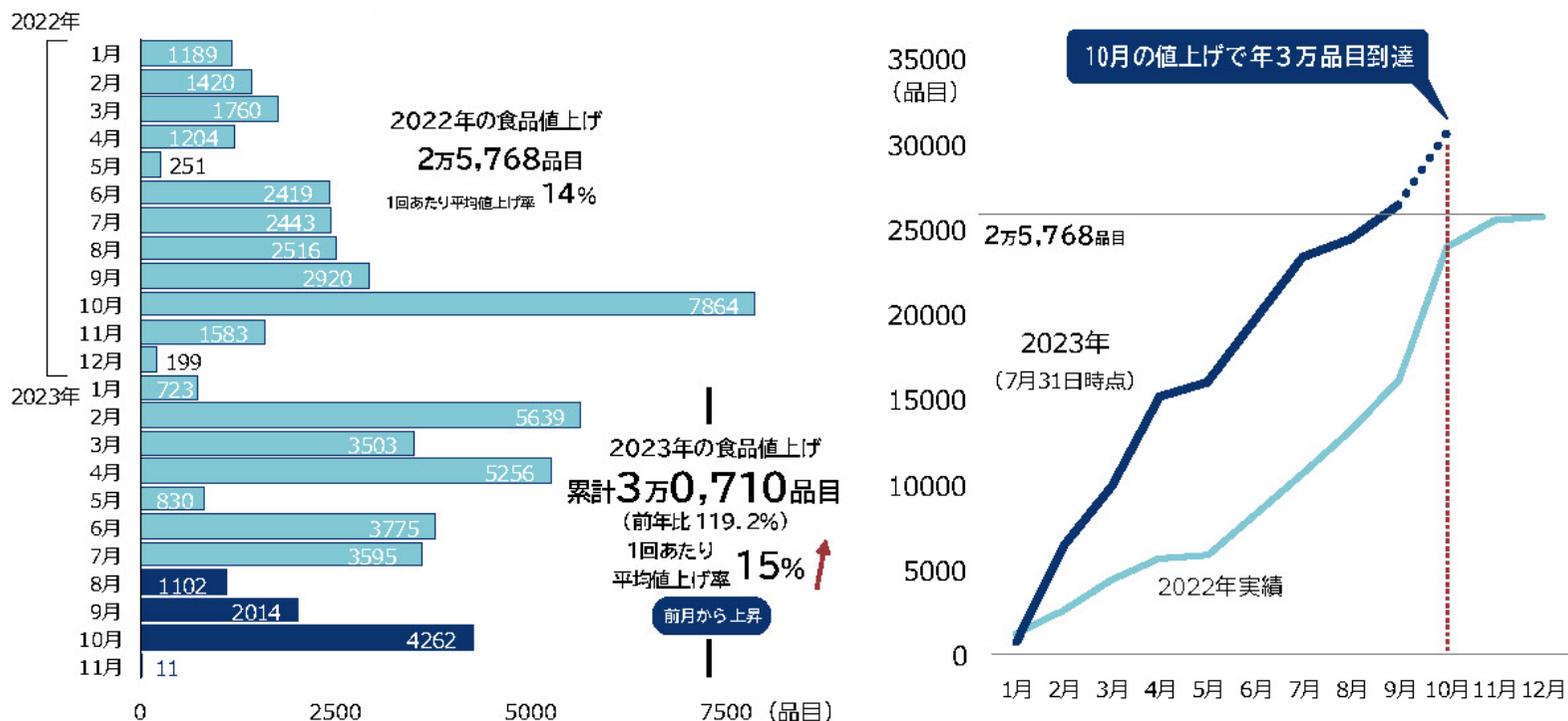
【町長】

<p>通告順</p>	<p>7</p>	<p>質問 議員</p>	<p>篠原議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>異常な物価高騰から町民生活を守るためには</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>収束の見通しが無い物価高騰が町民の生活を苦しめている。北海道の消費者物価指数(5月分)は、前年同月比で3.4%上昇、とりわけ生活に絶対欠かせない食料品は10%も上昇している。帝国データバンクの「食品主要195社」価格改定動向調査(23年8月)では、2023年の値上げ品目数(今後の予定も含む)は、30,710品目となり、22年の値上げ数をすでに超えている。同調査は、「バブル崩壊以降で類を見ない記録的な値上げラッシュ」と指摘している。</p> <p>こうした中で、北海道地方最低賃金審議会は、最低賃金を現在の920円から40円引き上げると答申したが、とうてい物価高に追いつくものではなくまったく足りない。一方でフリーランスや零細企業などに増税し、経営を脅かすインボイス制度の実施が10月に迫っており、本町においても影響が懸念される。</p> <p>子育て分野においては今年から学校給食の無償化が実現し、子育て世帯への大きな支援となっている。一方、物価高騰の影響で生活が困難な家庭では長期休業中の子どもたちの食生活が心配される。給食費無償化を単なる保護者の負担軽減と捉えるのではなく、生活の基本である「食」を支える施策と考え、それを保障することも必要ではないか。</p> <p>現在の異常な物価高騰から町民生活を守るために、町はこれまでも様々な支援を行ってきた。しかし、記録破りの物価高騰へのさらなる対策、ことさら生活に困窮する世帯への新たな支援が必要と考える。町はどのように準備をしているのか聞きたい。</p>		

資料1

(1) 食品値上げの推移

「バブル崩壊以降で類
を見ない記録的な値上
げラッシュ」と表現



帝国データバンク「食品主要 195 社」価格改定動向調査(23年8月)より

(2) 北海道最低賃金の推移 (過去5年間)

	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
最低賃金額	861円	861円	889円	920円	960円
対前年引き上げ額	26円	-	28円	31円	40円
対前年引き上げ率	3.11%	-	3.25%	3.49%	4.35%

北海道労働局 令和5年8月8日付プレスリリースより

【町長・3は農業委員会会長も】

<p>通告順</p>	<p>8</p>	<p>質問 議員</p>	<p>大沼議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>エネルギー高騰対策</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>1. ガソリンの小売価格が1990年の統計調査以降、最高値を更新しました。 原油価格の高止まり、円安、国の補助金（燃料油価格激変緩和対策事業）の縮小が要因となっています。岸田首相は国民の切実な声に応えるとし今年10月中を目処にガソリン単価を170～175円程度に抑えるとしていますが、年末までのガソリン、灯油等の激変緩和措置です。（灯油価格にはふれていない） しかし、値上げはガソリンだけではなく、今月には食品も味噌、醤油、冷凍食品を中心に2067品目の値上げが発表され家計には苦しい状況が続きます。 町は、元気応援商品券配布事業に取り組んでいますが、9月30日で終了します。 町民が年末年始を安心して過ごすことができるような支援策が必要と思います。 福祉灯油の支給する数量や支給対象者の拡充の見直しを含めた今後の考えをお尋ねします。</p> <p>2. トリガー条項の凍結解除とエネルギー制度の抜本的な見直しが必要と思います。 町長の所信をお尋ねします。</p> <p>3. 昨年の農業物価指数では、肥料109.5%、動力高熱は126.5%と高騰し経費が78万円上昇したと試算されていました。 今年は、過去126年で最も暑い夏となり（北海道は平均気温が3℃上昇）作物の高温障害が懸念されます。高温障害による田畑の現況と営農計画の見通しについてどのように把握されていますか。 また、国や関係機関への支援要望はされていますか。お尋ねします。</p> <p>4. 商業においてもエネルギーの高騰は商業者の利益も削ります。 商業者へのエネルギー高騰対策をどのように考えていますか。お尋ねします。</p>		

ガソリン内訳

消費税 15.6 円

ガソリン税

暫定税率 25.1 円

ガソリン税

本則税率 28.7 円

ガソリン

本体価格

100 円

資料 1

トリガー条項の凍結を解除したら



25.1 円 安くなる！！

東日本大震災の復興財源の確保

減税 VS 補助金

国民が望んでいるのは

復興税：現在も所得税に 2.1% プラスされている

復興税を防衛費に流用 どうして！